



春日部市議会議員
くりばら信司後援会だより

Kuri's Voice

<http://s-kuribara.com/>

発行責任者
栗原信司
春日部市中央2-25-30
TEL/FAX 752-2384
www@s-kuribara.com

6 月度定例議会 一般質問より

1. 文化芸術振興について

◇文化・芸術活動の振興のために「春日部市展」を開催すべきではないかと提案し、取り組みについてお尋ねしました。

「市展」の開催により、文化芸術に関する知識を広めたり、各種芸術家の皆さんの創作意欲を高めることにもつながり、ひいては市の文化振興を図ることを目的とできるのではないかと訴えました。

◇例えば、草加市さんでは草加市展を開催してもう20回目を数えます。お隣の越谷市さんでも取り組んでおります。

また、昭和25年から始まりました大阪府の岸和田市での市展は今年で第53回を迎えます。ここでは「岸和田市美術展」として洋画・日本画を展示したり「岸和田市工芸展」では染織・陶芸に関して行い、さらに「岸和田市書展」「岸和田市写真・俳画展」と4期に分けて、開催しております。

優秀作品には、それぞれの部門ごとに「市長賞」、「市議会議長賞」などが贈られます。広い展示場内に所狭しと並んだ力作が市民から好評と伺うところ です。

◇これらの例から、文化芸術振興基本法の意図するところに沿って春日部市としての「市展」の開催に向けた取り組みについてお伺いしました。

◎担当部長より、春日部市展の開催に向けて前向きな答弁を頂くことが出来ました。



2. 電子入札の導入について

◇電子入札制度の導入についてお尋ねしました。

ご案内の通り、昨年11月「公共工事の入札及び契約適正化の促進に関する法律」が成立しました。主な基本事項としては、「透明性の確保」「公正な競争の促進」「不正行為の排除の徹底」があげられます。

電子入札制度は、この「公共工事入札契約適正化法」の趣旨を徹底させるとともに、透明性の向上、競争性の一層の向上等を通じた公共事業構造改革の中心とも言えるものです。速やかに検討し、導入し、活用すべきではないかと提案し、春日部市における考え方と取り組みについて質しました。



無料法律相談を 行っています

ご相談事は栗原までお気軽に！

Tel ; Fax (752)2384

E-Mail : www@s-kuribara.com

7月20日(土)・9月21日(土)・10月19日(土)
予約制です。お申し込みは栗原まで

3. 環境問題について

☆環境問題についてお尋ねしました。世界的な規模の話ですが、一昨年、昨年、本年にかけて、年を追うごとに、南極や北極の氷河や、アメリカ大陸の高山地方の氷河が例年の数倍のスピードで溶け始めております。しかしこれを事実と受け止め、春日部市として何ができるのか、どうしたら昔の綺麗な地球に戻ることができるのだろうか。そんな想いを込めてお尋ねしました。



☆特に、ペーパーレス化に対する市の取り組みについてお伺いいたしました。兼ねてご案内の通り、ペーパーレス化は文字通り、書類を減らして事務効率を上げると共に、行政コストの削減も図れますし、ひいては二酸化酸素を減らす事に役立ったり、環境保全に力を発揮するなど効果は絶大なものがあります。そこで改めて春日部市としての取り組みについてお尋ねしました。

☆環境問題の2点目として、デポジット制の導入についてお尋ねしました。デポジット制とは既にご案内の通り、例えば缶ジュースなどを自動販売機などで購入する際にあらかじめ料金に賦課金を課し、容器の返却と引き替えに購入者に返金するシステムです。

宮代町などでもかなり以前から導入されているようですし、つい先日も富士見市で導入されたところでもあります。春日部市としても環境保全条例を制定して市として環境を守ろうとしているわけでもあり、是非導入に向けて検討すべきではないかと提案かたがたデポジット制の導入について市の対応を求めました。

リサイクル

